

令和7年度 喜多方二中 学校経営・運営ビジョン

【第7次福島県総合教育計画 目指すべき姿】
個人と社会の Well-being(一人一人が多様な幸せと社会全体の幸せ)の実現

【喜多方市学校教育】

目標:『全ての子どもの「生きる力」を育む』
方針:幼児教育と連携を図りながら、全ての子ども一人一人の夢、希望、目標等を踏まえ、可能性やよさ、持ち味、特徴を引き出し、伸ばす教育を行います。

- 施策目標 1 確かな学力の育成
2 豊かな心の育成
3 健やかな体づくり
4 一人一人のニーズに応じた教育
5 学びを支える環境の整備

教育目標

- 1 心豊かな生徒 (思いやり・共生)
2 たくましい生徒 (耐性・健康)
3 創造性に富む生徒 (個性・表現)



【保護者・地域の願い】

- ・きちんとしたあいさつやマナー
- ・人を思いやる心
- ・学力の向上

【教師の願い】

- ・主体的に考え、判断し、行動できる
- ・粘り強く最後までやり遂げる力
- ・思いやりのあるやさしい心
- ・コミュニケーション能力の向上

【生徒の願い】

- ・明るく楽しい、いじめのない学校生活
- ・自分のめざす進路の実現
- ・学習と部活動の両立

確かな学力の定着と育成

1 わかる・できる授業の実践

- (1) 主体的に追求・解決できる時間の実践
- (2) まとめ・振り返り時間の実践
- (3) 話し合い・学び合いの活動の実践
- (4) ICTを有効活用した授業の実践

2 学習習慣づくりの育成

- (1) 「朝読」を中心とした読書活動の推進
- (2) 「授業の心得5ヶ条」の徹底
- (3) 予習・復習を活用した自主学習ノートの充実
- (4) 各種シートの有効活用
 - ・ベネッセ総合学力調査の補充シート
 - ・ふくしま活用力育成シート

自己啓発力の育成と道徳性の向上

1 道徳的実践力の育成

- (1) 教育活動全体を通した道徳教育の展開
- (2) 考え、議論する道徳授業の展開
- (3) 自己を見つめ、他人を思いやる、豊かな心の育成

2 生徒の実態を踏まえた生徒指導の充実

- (1) 人間関係形成能力の充実
 - ・QUを活用した学級力の向上
 - ・いじめ、不登校の未然防止
 - ・SSW、SC等関係機関との連携
 - ・悩みや不安、トラブル等への早期対応、早期解消
- (2) ボランティア活動や体験活動の充実
- (3) 特別支援教育の充実

健康の増進、体力の向上、生活習慣の確立

1 健康安全指導の実践

- (1) 定期的な健康診断と保健指導の充実
- (2) 健康指導の充実(・情報モラル・薬物乱用・放射線)
- (3) 「自他の命を守る力」の育成
 - (・交通安全・防災教室・避難訓練)

2 体力や運動技能を高める育成

- (1) 保健体育科の授業の充実
 - ・体力テストの結果をもとに改善策の実践
- (2) 部活動の充実
 - ・競技力の向上、練習と休養の適正化

3 生活習慣の確立

- (1) メディアと共に生じた生活リズムの確立

令和7年度 重点事項

喜多方No. 1の学校

あいさつ喜多方一

マナーの向上

他人から愛される人になろう

学年目標

1年重点 真剣な取り組み

- ・心温まる人間関係を築こうとする生徒
- ・当たり前のことをきちんとこなそうとする生徒
- ・学習や運動に真剣に取り組もうとする生徒

2年重点 自主的な取り組み

- ・自分の言動に責任を持ち、自主的に行動しようとする生徒
- ・自己の良さや課題をとらえ、その向上・解決に努力できる生徒
- ・周囲と協調しながら、よりよいものを目ざそうとする生徒

3年重点 自立した取り組み

- ・最高学年としての自覚を持ち、創造的に活動できる生徒
- ・進路や夢の実現に向けて、自立した活動を継続できる生徒
- ・健康や安全をはじめ、人間関係においても自己管理できる生徒

開かれた学校の推進

『地域に根ざした学校づくりを推進する』

- ◆ コミュニティスクールの活動の活性化
- ◆ 「学校の今」をホームページでタイムリーに発信
- ◆ 学校評価の実施と公表
- ◆ 小・中・高の連携強化(目指す生徒像の明確化)
- ◆ PTA活動の活性化(目標を共有して)